

とちぎ創生15戦略（第2期）の計画期間延長に伴う目標値の変更等について

令和5（2023）年10月27日 総合政策課

1 概要

とちぎ創生15戦略（第2期）について、「とちぎ未来創造プラン」との一本化を見据えた計画期間の1年延長に伴い、以下の考え方等に基づき、成果指標・重要業績評価指標（KPI）の変更や、デジタル関連施策の追加を行うこととし、年内に戦略を改訂する。

2 成果指標・重要業績評価指標（KPI）の変更

(1) 変更の考え方

ア 戦略に定める数値目標のうち、プランと共通する成果指標及びKPIについては、プランの目標値と整合性を図ることとし、それ以外については、達成状況等を踏まえながら、期間延長分の目標値を再設定する。

イ 上記アのうち、「新型コロナウイルス感染症の状況や影響を踏まえ、将来的に目標値の見直しを行う」とした以下の5つのKPIについては、実態に合わせて目標値を再設定する。

【該当KPI】①製造品出荷額等、②観光消費額、③観光客宿泊数、④外国人宿泊数、⑤鉄道・バス等の利用者数

ウ デジタル関連施策の追加等を踏まえ、戦略15「未来技術を活用したとちぎづくり」に以下のKPIを追加する。

【該当KPI】ITパスポート試験合格者数

(2) 目標値の変更案 別紙1のとおり

3 デジタル関連施策の追加

(1) 追加の考え方

ア 国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、デジタル関連施策を戦略に追加し、積極的に推進する。

イ デジタル関連施策は、横断的目標「未来技術をとちぎの新たな力にする」の戦略15「未来技術を活用したとちぎづくり」に追加し、基本目標1から4までの戦略全体をカバーする。

(2) 戦略15の変更案 別紙2のとおり

4 その他

戦略中、策定の趣旨及び横断的目標の文言を時点修正する。

5 今後のスケジュール

10月27日 令和5年度第2回とちぎ創生15戦略評価会議

12月11日 県政経営委員会（戦略改訂版（案）の説明）

12月26日 庁議（戦略の改訂を決定）

■成果指標・重要業績評価指標（KPI）の変更案

分類：①とちぎ未来創造プランの目標値を設定、②新たな目標値を設定、③目標値変更なし（①該当を除く）、④新規追加

基本目標／戦略		成果指標 ((1)~(5)) ／KPI (1~38)	基準値	直近実績値	目標値		分類
					現行	変更案	
基本目標1 とちぎに魅力あるしごとをつくる		(1) 県民所得（県民1人当たり）	H28(2016) 全国3位	R2(2020) 全国4位	R4(2022) 全国3位以上	R5(2023) 全国3位以上	③
戦略1	ものづくり県の更なる発展と次世代産業の創出	1 製造品出荷額等	H29(2017) 9兆2,333億円	R3(2021) 8兆5,761億円	R5(2023) 10兆275億円	R6(2024) 9兆3,714億円	① (コロナ)
		2 創業支援等事業計画による創業者数（累計）	H30(2018) 347人	R3(2021) 384人	R5(2023) 500人	R6(2024) 525人	②
		3 商業・サービス業事業者の経営革新計画承認件数	H26-H30累計 110件	R2-R4累計 118件	R2-R6累計 120件	R3-R7累計 140件	①
戦略2	成長産業へ進化する農業の確立	4 園芸産出額	H30(2018) 963億円	R3(2021) 863億円	R5(2023) 1,200億円	R6(2024) 1,230億円	②
		5 青年新規就農者数	H27-R1累計 1,287人	R2-R5累計 945人	R2-R6累計 1,565人	R3-R7累計 1,600人	①
		6 いちご生産者1戸当たりの販売額	H30(2018) 1,354万円	R3(2021) 1,342万円	R5(2023) 1,515万円	R6(2024) 1,531万円	②
戦略3	林業・木材産業の成長産業化	7 林業産出額	H30(2018) 107.1億円	R3(2021) 125億円	R5(2023) 130億円	R6(2024) 135億円	①
		8 製材品出荷量（国産材）	H30(2018) 26.1万m ³	R4(2022) 25.3万m ³	R6(2024) 34.8万m ³	R7(2025) 35.0万m ³	②
		9 林業新規就業者数	H26-H30累計 220人	R2-R4累計 169人	R2-R6累計 258人	R3-R7累計 260人	①
戦略4	戦略的な観光誘客	10 観光消費額	H30(2018) 6,297億円	R4(2022) 6,617億円	R6(2024) 7,168億円	R7(2025) 7,087億円	① (コロナ)
		11 観光客宿泊数	H30(2018) 827万人	R4(2022) 724万人	R6(2024) 888万人	R7(2025) 863万人	③ (コロナ)
戦略5	海外から選ばれるとちぎの創生	12 外国人宿泊数	H30(2018) 22.3万人	R4(2022) 4.6万人	R6(2024) 52.4万人	R7(2025) 27.4万人	① (コロナ)
		13 農産物輸出額	H30(2018) 3.69億円	R4(2022) 5.6億円	R6(2024) 9億円	R7(2024) 10億円	①

基本目標／戦略		成果指標 ((1)~(5)) ／KPI (1~38)		基準値	直近実績値	目標値		分類
						現行	変更案	
基本目標 2	とちぎへの新しいひとの流れをつくる	(2)	都道府県間人口移動数（日本人）	R1(2019) ▲3,518人	R4(2022) ▲1,621人	R6(2024) ▲1,759人	R7(2025) ▲1,759人	①
戦略 6	地域を支える若者の育成と定着促進	14	県内大学・短大への進学者割合	H30(2018) 28.0%	R4(2022) 27.8%	上昇を目指す	上昇を目指す	③
		15	県内大学生・短大生の県内就職率	H30(2018) 45.3%	R4(2022) 44.8%	R6(2024) 50.0%	R7(2025) 50.0%	③
		16	地域と連携協働した学習を実施している県立高校の数	R1(2019) 37校	R4(2022) 30校	R6(2024) 68校(全県立高校)	R7(2025) 68校(全県立高校)	①
戦略 7	立地環境を生かした企業誘致の推進	17	企業立地件数	H26-H30累計 185件	R2-R4累計 98件	R2-R6累計 190件	R3-R7累計 190件	①
戦略 8	とちぎへのひとの流れの創出	18	県及び市町で受けた移住相談件数	H30(2018) 4,465件	R4(2022) 7,122件	R6(2024) 8,350件	R7(2025) 9,000件	①
		19	とちぎUターン就職促進協定締結校における本県への年間就職者数	H30(2018) 1,033人	R4(2022) 1,054人	R6(2024) 1,240人	R7(2025) 1,250人	①
基本目標 3	とちぎで結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる	(3)	合計特殊出生率	H30(2018) 1.44	R4(2022) 1.24	R6(2024) 1.59	R7(2025) 1.59	③
戦略 9	結婚支援の充実	20	婚姻率（人口千人対）	H30(2018) 4.3	R4(2022) 3.8	上昇を目指す	上昇を目指す	①
		21	とちぎ結婚支援センターの会員数（累計）	R1(2019) 3,538人	R4(2022) 5,763人	R6(2024) 7,680人	R7(2025) 8,510人	①
戦略 10	妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援	22	妊娠・出産について満足している者の割合	H30(2018) 87.6%	R3(2021) 89.5%	R6(2024) 92.0%	R7(2025) 93.0%	①
		23	保育所等待機児童数（10月1日時点）	R1(2019) 169人	R4(2022) 35人	R6(2024) 0人	R7(2025) 0人	①
		24	放課後児童クラブ待機児童数	R1(2019) 65人	R4(2022) 14人	R6(2024) 0人	R7(2025) 0人	③
		25	子ども家庭総合支援拠点設置市町数	R1(2019) 2市町	R4(2022) 24市町	R6(2024) 25市町	R7(2025) 25市町	③
戦略 11	多様な人材が活躍できる環境づくり	26	総労働時間	H30(2018) 1,706時間	R4(2022) 1,712時間	R6(2024) 1,680時間	R7(2025) 1,675時間	②
		27	男性の育児休業取得率	H30(2018) 8.9%	R3(2021) 28.7%	R5(2023) 26.0%	R6(2024) 45.0%	②
		28	女性の就業率（15～64歳）	H30(2018) 31.6%	R4(2022) 35.1%	R5(2023) 35.0%	R7(2025) 40.0%	①
		29	高齢者の就業率（65歳以上）	H30(2018) 2.9%	R4(2022) 4.0%	R5(2023) 6.0%	R6(2024) 6.5%	②
		30	障害者の雇用率	R1(2019) 2.07%	R4(2022) 2.38%	R6(2024) 2.45%	R7(2025) 2.60%	①

基本目標／戦略		成果指標 ((1)~(5)) ／KPI (1~38)		基準値	直近実績値	目標値		分類
						現行	変更案	
基本目標4	とちぎに安心して住み続けたい地域をつくる	(4)	住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う県民の割合	R1(2019) 76.0%	R5(2023) 79.2%	R6(2024) 上昇を目指す	R7(2025) 上昇を目指す	③
戦略12	暮らしやすいとちぎの「まち」づくり	31	小さな拠点等取組件数（累計）	H30(2018) 14件	R4(2022) 27件	R6(2024) 43件	R7(2025) 45件	①
		32	鉄道・バス等の利用者数	H29(2017) 23.6万人	R3(2021) 16.9万人	R5(2023) 25.2万人	R6(2024) 24.6万人	① (コロナ)
戦略13	健康長寿とちぎづくりの推進	33	健康寿命	H28(2016) 男性72.12歳 女性75.73歳	R1(2019) 男性72.62歳 女性76.36歳	R4(2022) 男性72.87歳 女性76.48歳	R4(2022) 男性72.87歳 女性76.48歳	③
		34	特定健康診査実施率	H29(2017) 51.4%	R3(2021) 56.5%	R4(2022) 66.2%	R5(2023) 70.0%	①
戦略14	地域包括ケアシステムの推進	35	介護予防につながる通いの場への高齢者の参加率	H30(2018) 6.0%	R3(2021) 3.9%	R6(2024) 7.8%	R7(2025) 8.0%	①
		36	訪問看護事業所の訪問看護職員数（65歳以上人口10万人対）	H30(2018) 95人	R3(2021) 138人	R6(2024) 130人	R6(2024) 130人	③ (※)
横断的目標	未来技術をとちぎの新たな力にする	(5)	未来技術活用による地域課題の改善・解決事例数	—	R2-R4累計 7件	R2-R6累計 10件	R3-R7累計 10件	①
戦略15	未来技術を活用したとちぎづくり	37	未来技術を活用し地域課題の解決・改善に取り組む市町数	R1(2019) 7市町	R4(2022) 18市町	R6(2024) 25市町	R7(2025) 25市町	①
		38	ITパスポート試験合格者数	R2(2020) 536人	R5(2023)上半期 510人	—	R7(2025) 1,600人	④

※今年度末に策定する「栃木県保健医療計画（8期計画）」に基づき、来年度、目標値を変更する予定。

■ 戦略15「未来技術を活用したとちぎづくり」の変更案

変更案	現 行
<p>▶ 未来技術の積極的な活用に向けた環境づくり</p> <p>【具体的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ セミナーやシンポジウムの開催等による、様々な分野におけるA I、I o T等の未来技術活用に対する理解促進 ○ 地域における未来技術活用に向けた支援 ○ 5 G等の環境整備の促進 ○ 官民連携によるデータ利活用の推進 など 	<p>▶ 未来技術の積極的な活用に向けた環境づくり</p> <p>【具体的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ セミナーやシンポジウムの開催等による、様々な分野におけるA I、I o T等の未来技術活用に対する理解促進 ○ 地域における未来技術活用に向けた支援 ○ 5 G等の環境整備の促進 <p style="text-align: right;">など</p>
<p>▶ <u>地域の課題解決に向けた未来技術の活用に対する支援</u></p> <p>【具体的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>A I、I o T等の活用による地域産業の生産性の向上や新たな付加価値の創出等</u> ○ M a a Sの構築による二次交通の利便性向上と環境負荷の低減 ○ 無人自動運転技術の導入による効率的な公共交通の運行の促進 ○ I C Tの導入促進による高齢者等の安全・安心の確保 ○ <u>地域課題を未来技術で解決するための仕組みづくりの推進</u> ○ <u>データ連携基盤による効率的なスマートシティサービスの提供</u> ○ <u>デジタル技術の活用による防災力の向上</u> など 	<p>▶ <u>実用化への支援</u></p> <p>【具体的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ A I、I o T等の活用による<u>いちご生産をはじめとした農業の生産性向上、省力化を図るスマート農業の促進</u> ○ M a a Sの構築による二次交通の利便性向上と環境負荷の低減 ○ 無人自動運転技術の導入による効率的な公共交通の運行の促進 ○ I C Tの導入促進による高齢者等の安全・安心の確保 <p style="text-align: right;">など</p>
<p>▶ デジタル人材の育成・確保</p> <p>【具体的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校におけるI C T活用及びプログラミングやデータサイエンスに関する教育等の推進 ○ I C Tリテラシー教育やデジタル・ディバイド対策の推進 ○ 県内企業等の生産性の向上や競争力の強化につながる人材の育成・確保 ○ <u>女性デジタル人材の育成・活躍の支援</u> ○ <u>市町のD X推進に向けた人材の育成</u> など 	<p>▶ デジタル人材の育成・確保</p> <p>【具体的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校におけるI C T活用及びプログラミングやデータサイエンスに関する教育等の推進 ○ I C Tリテラシー教育やデジタル・ディバイド対策の推進 ○ 県内企業等の生産性の向上や競争力の強化につながる人材の育成・確保 <p style="text-align: right;">など</p>
<p>▶ <u>デジタル・ガバメントの推進</u></p> <p>【具体的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>電子申請システムの拡大等による行政手続のオンライン化の推進</u> ○ <u>デジタルマーケティングを活用した効果的な情報発信の推進</u> ○ <u>市町が取り組む行政手続のデジタル化への支援</u> など 	